

婦人科検診

生理中を避けてご予約下さい



検査項目	検査内容	検査でわかること	お勧めする方
子宮頸癌検査	子宮の入り口である子宮頸部をこすって細胞を採取します * 子宮を摘出した方は膣断端部分の検査となります	子宮頸癌(子宮の入り口に出来る)及びその前癌状態である子宮頸部異形成	・性交渉の経験がある方 ・不正出血のある方
内診 (子宮頸癌検査コースに含まれます)	膣からの視診、触診を行います	子宮頸管ホリーフ、大きな子宮筋腫	
経膣超音波	膣内に細長い器具を入れて子宮や卵巣の形状を見ます	子宮筋腫、卵巣嚢腫、卵巣癌、子宮内膜症 子宮内膜ポリープ等内診だけではわからないさまざまな疾患の発見が可能	全員
子宮体癌検査 (頸癌検査、経膣超音波との併用が必須となります)	子宮の中に細い管を入れて子宮内膜の細胞を採取します * 痛み・出血を伴うことがあります * 子宮口が閉鎖している場合、検体を採取出来ないことがあります	子宮体癌(子宮の奥にできる)及び子宮内膜増殖症	・不正出血がある方 ・月経不順の方 ・肥満・糖尿病の方 ・40歳以上の方
ハイリスクHPV検査 (ヒトパピローマウイルス)	子宮の入り口である子宮頸部をこすって採取します * 子宮頸癌検査のときに併せて検査できます	子宮頸癌の原因であるハイリスクHPV(ヒトパピローマウイルス)の感染の有無	・性交渉の経験がある方